

【令和5年度】物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業 検証結果一覧

実施計画 No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	実績額（円）	実施期間		事業実績 （アウトプット）	事業の効果 （アウトカム）	担当部局	担当課
				事業開始	事業完了				
10	家庭等LPガス料金高騰緊急対策事業費（令和5年度国補正）	①目的・効果 目的：国のエネルギー価格高騰激変緩和措置の対象となっていない家庭業務用LPガスを使用する県民の負担軽減のため 効果：生活・経営が苦しい状況にある消費者等の負担が軽減される。 ②交付金を充当する経費内容 補助金：11,238千円 ③積算根拠 （1）支援センター運営費（10,458千円） LPガス協会からの業務委託 （2）LPガス協会への事務手数料（780千円） 地区別説明会経費（700千円）、会計事務所顧問料等（80千円） ④事業の対象 家庭用契約者：約19万、業務用契約者約1万	8,889,377	R6.1.4	R6.3.29	・支援センターの事務局設置・運営、マニュアルの作成、周知広報等を実施。 ・LPガス協会による販売事業者への地区別説明会を実施。	・事業実施体制を整えたことにより、円滑な事業実施につながった。	危機管理・報道局	危機管理防災課
28	食肉センター物価高騰対策事業費補助（令和5年度国補正）	①物価高騰等の影響を受けている畜産農家を支援するため、（一社）佐賀県畜産公社に対し、食肉センターの光熱費及び資材費の高騰分の一部を補助することで、畜産農家へのさらなる価格転嫁をさせず負担の軽減を図る。 ②令和4年度の光熱費及び資材費の高騰分への補助 ③補助金：4,857千円（光熱費2,830千円、資材費2,027千円） ④一般社団法人佐賀県畜産公社	4,415,000	R6.3.18	R6.3.31	佐賀県畜産公社の経営の安定化と食肉センターに出荷する畜産農家の経営負担を軽減した。	佐賀県畜産公社への豚と牛の出荷頭数の維持に寄与した。 R5年度の佐賀県畜産公社への出荷頭数 豚：目標値87,990頭 実績90,537頭 牛：目標値5,000頭 実績4,989頭	農林水産部	畜産課